

「メンドンサ市歯科診療所建設及び歯科診療機材整備計画」 供与式



左：西林総領事 右：アイザワ市長

2007年12月8日、メンドンサ市において、草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式が行われ、西林万寿夫総領事、同市のアイザワ・シオジ市長他関係者約60名が出席しました。

式典において、西林総領事は、「この度、我が国の無償資金協力により、貴市に歯科診療所を建設し歯科診療機材を導入することで、市民が衛生的な環境で治療を受けることができるようになり我々としても市の口腔衛生の充実に協力できることをうれしく思う。」旨挨拶しました。

アイザワ市長からは、「メンドンサ市がとても必要としていた歯科診療所を建設してくれた日本政府に感謝する。」と謝意が表されました。



祝辞を述べる総領事

案件名：メンドンサ市歯科診療所建築及び歯科診療機材購入計画

被供与団体：メンドンサ市

プロジェクト実施地：サンパウロ州メンドンサ市

契約署名日：2007年2月7日

供与限度額：約134,600レアル

案件概要：同市の歯科診療は保健所内で行なわれていますが、手狭で衛生基準も満たされておらず、また70年代に購入された歯科診療機材は老朽化し適切な治療ができていませんでした。今般の協力は歯科診療所建設と歯科診療機材を整備するものです。

供与品目：歯科診療機材整備（X線撮影装置、アマルガムミキサー、オートクレーブ、診療キャビネット、真空ポンプ、等）及び93m²の歯科診療所建設（診療室3個、殺菌室、待合室）



新築歯科診療所



新たに整備した歯科診療機材